



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年3月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は59億27百万円、対前年同月比0.5%増(3ヵ月ぶりの増加)

・主な増加品目は「石油製品」(10.9%)、「再輸出品」(9.8倍)、「鉄鋼」(30.1%)

(主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲83.6%)、「パルプ及び古紙」(▲34.3%)、「コーヒー・茶・ココア・香辛料類」(▲97.6%))

・国(地域)別構成比はオーストラリア(70.3%)、フィリピン(8.8%)、香港(4.8%)、台湾(4.3%)、韓国(2.6%)

●輸入

・輸入総額は254億29百万円、対前年同月比2.4倍(18ヵ月連続の増加)

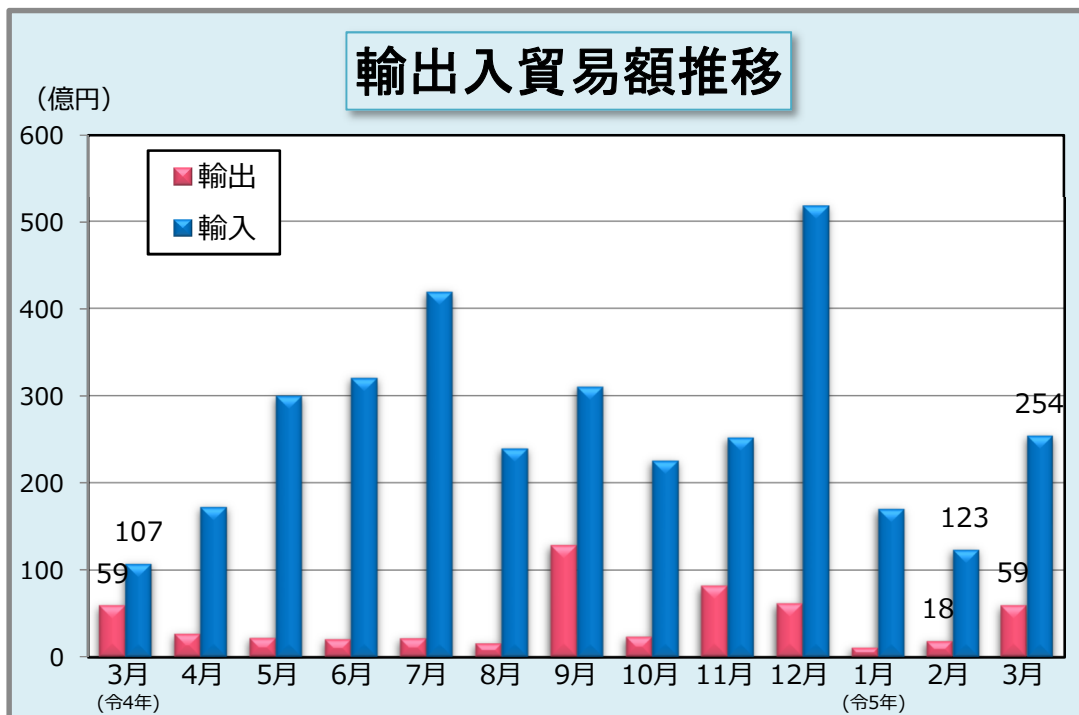
・主な増加品目は「原粗油」(全増)、「石油製品」(7.4倍)、「精油・香料及び化粧品類」(2.3倍)

(主な減少品目は「穀物及び同調製品」(▲59.6%)、「石炭」(▲14.3%)、「非鉄金属」(▲89.1%))

・国(地域)別構成比はサウジアラビア(51.6%)、中国(14.1%)、インドネシア(12.5%)、アメリカ(4.4%)、韓国(2.4%)

●差引

・差引額は195億2百万円の入超(前年同月は48億34百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 石油製品 （41億14百万円、10.9%）	69.4%	オーストラリア（41億14百万円、全増）
2 鉄鋼 （5億51百万円、30.1%）	9.3%	フィリピン（5億17百万円、全増） ミャンマー（34百万円、全増）
3 再輸出品 （2億69百万円、9.8倍）	4.5%	香港（1億63百万円、35.8倍） イタリア（52百万円、20.6倍）
4 一般機械 （2億54百万円、▲9.6%）	4.3%	アメリカ（93百万円、全増） 韓国（43百万円、全増）
5 パルプ及び古紙 （1億67百万円、▲34.3%）	2.8%	台湾（1億5百万円、▲34.0%） インドネシア（22百万円、▲42.8%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 石油製品（+4億6百万円、10.9%） オーストラリア</p> <hr/> <p>2 再輸出品（+2億41百万円、9.8倍） 香港、イタリア</p> <hr/> <p>3 鉄鋼（+1億27百万円、30.1%） フィリピン、ミャンマー</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 金属鉱及びくず（▲6億20百万円、▲83.6%） 韓国、台湾</p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙（▲87百万円、▲34.3%） 台湾、タイ</p> <hr/> <p>3 コーヒー・茶・ココア・香辛料類（▲64百万円、▲97.6%） アメリカ、ドイツ</p> <hr/>		

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （41億65百万円、242.9倍）	70.3%	石油製品（41億14百万円、全増） 飲料（41百万円、4.1倍）
2 フィリピン （5億21百万円、▲86.0%）	8.8%	鉄鋼（5億17百万円、全増）
3 香港 （2億86百万円、2.4倍）	4.8%	再輸出品（1億63百万円、35.8倍） 肉類及び同調製品（33百万円、▲44.9%）
4 台湾 （2億53百万円、▲58.8%）	4.3%	パルプ及び古紙（1億5百万円、▲34.0%） 飲料（47百万円、2.0倍）
5 韓国 （1億55百万円、▲65.9%）	2.6%	金属鉱及びくず（66百万円、▲83.3%） 一般機械（43百万円、全増）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原粗油 （131億33百万円、全増）	51.6%	サウジアラビア（131億33百万円、全増）
2	石炭 （27億28百万円、▲14.3%）	10.7%	インドネシア（27億28百万円、4.5倍）
3	石油製品 （23億8百万円、7.4倍）	9.1%	中国（18億46百万円、全増） 韓国（4億55百万円、45.4%）
4	肉類及び同調製品 （9億85百万円、19.2%）	3.9%	ブラジル（1億98百万円、30.4%） タイ（1億73百万円、23.3%）
5	その他の雑製品 （6億18百万円、19.8%）	2.4%	中国（1億73百万円、65.6%） イタリア（1億18百万円、▲28.6%）
増加品目（増加額・伸率）			主な増加国（地域）
1 原粗油（+131億33百万円、全増）			サウジアラビア
2 石油製品（+19億95百万円、7.4倍）			中国、韓国
3 精油・香料及び化粧品類（+2億32百万円、2.3倍）			フランス、イギリス
減少品目（減少額・伸率）			主な減少国（地域）
1 穀物及び同調製品（▲4億87百万円、▲59.6%）			タイ、カナダ
2 石炭（▲4億54百万円、▲14.3%）			オーストラリア
3 非鉄金属（▲1億94百万円、▲89.1%）			カタール、オーストラリア

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （131億33百万円、殆全増）	51.6%	原粗油（131億33百万円、全増）
2 中国 （35億76百万円、3.0倍）	14.1%	石油製品（18億46百万円、全増） 一般機械（2億14百万円、2.4倍）
3 インドネシア （31億73百万円、3.2倍）	12.5%	石炭（27億28百万円、4.5倍） その他の動植物性原材料（2億20百万円、17.3%）
4 アメリカ （11億31百万円、17.2%）	4.4%	一般機械（2億5百万円、55.2%） 穀物及び同調製品（1億88百万円、3.1倍）
5 韓国 （6億9百万円、28.2%）	2.4%	石油製品（4億55百万円、45.4%） 一般機械（30百万円、57.8%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - > 各種貿易統計データの検索(品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等)
 - > 財務省及び各税関(地域)の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

